

図書館だより

平成29年度 第1号
伊丹西高等学校 図書館
平成29年4月26日

「昼食後すぐに出発することもできたんだけど、このようなばあいには、日の入りを待たなければいけないのだ。順序正しくは始めるということが、本は第一行目からはじまるとおなじように、たいせつなことだからね。万事がそれできるんだよ」

それから、ムーミンパパは、ムーミンママとならんで砂の上ですわっていました。

「ボートをごらん。ぼくらの冒険号をさ。よる見るボートはすてきだろ。これが新生活をスタートさせるやりかただ。マストの先にかがやくカンテラ、世界じゅうがねているあいだに、海岸線が遠ざかって見えなくなる。夜、旅をするのは世界のなによりもすてきなことだよ」

「ええそうですとも。ハイキングなら、昼間してもいいけど、ほんとの旅に出るのは夜ですわ」

と、ムーミンママはこたえました。

ムーミンママは荷造りのあげくだいぶつかれていて、なにかだいじなことをわすれていないかと、すこし気になっていました。荷物はみんな栈橋につんであり、見たところはひどくたくさんあるようでしたけれども、荷物をほどいたらどんなにちよっぴりだか、ムーミンママはよく知っていました。家族の全体が、たった一日でもちゃんとした生活をするためには、すごくたくさん品の品物が必要なのです。

トーベ・ヤンソン著／小野寺百合子訳『ムーミンパパ海へいく』

新入生の皆さん。改めまして、ご入学おめでとうございませう。新2年生・新3年生の皆さん。進級おめでとう。新しいクラス、新しいメンバーで、新たなスタートを切り、恒例行事の遠足も終わって、ようやく緊張も解けてきたところではないでしょうか。

『ムーミンパパ海へいく』は『小さなトロールと大きな洪水』から数えて八作目。夏が終わり、日が短くなって石油ランプを使い始める頃、ムーミン一家は住み慣れたムーミン谷を離れ、お引越しをすることになります。大きな地図の海の真ん中あたりの（ちびのミイがハエの糞だと思っていた）小さな点。灯台のある小さなパパの島へ。

皆さんも今の教室で新しい学年の一年を過ごしていくことになります。ムーミンパパのいうように、何事も最初が肝心。実り多き一年が過ごせるよう、よいスタートを切ってください。

情報教育部長 M.S.

これが伊丹西高校の図書館です！

蔵書数 26,441冊（平成28年4月1日現在）

- 昨年度（平成28年4月～平成29年3月）登録した本の冊数 983冊
 - 年度末（平成29年3月）に登録抹消した本の冊数 503冊
- （新しい本を入れるためにはスペースが必要なのです）

とにかくどんな本でもあります。苦手な分野はありません。特に数学の本や写真の本などは、高校図書館としては贅沢すぎるくらいかもしれません。

絵本から哲学書まで、易しい本から難解な本まで何でもあります。

ライトノベルも、コミックも。ただし、これは何でもというわけにいきません。

スポーツだって、全ての部活の生徒のために取り揃えています。

昨年度 貸出冊数4,551冊（平成28年4月～平成29年3月）

1年	1,794冊				
2年	350冊				
3年	1,616冊	生徒計	3,760冊	生徒一人当たり貸出冊数	3.9冊
職員	791冊				

↓
ちなみに 平成27年度の生徒一人当たり貸出冊数 3.4冊
平成26年度の生徒一人当たり貸出冊数 4.8冊
平成25年度の生徒一人当たり貸出冊数 3.4冊

昨年度校内個人読書数ランキング（現在の二・三年のみを抽出）

順位	現在の学年 性別	冊数	順位	現在の学年 性別	冊数
1	2年男子	249冊	6	2年女子	98冊
2	2年女子	169冊	7	2年男子	96冊
3	2年女子	127冊	8	2年女子	84冊
4	3年男子	113冊	9	2年女子	81冊
5	2年女子	104冊	10	3年男子	71冊

なんといっても西高の図書館の特徴は『借り易さ』です。

図書館に手ぶらで行って、借りたい本を決めて、カウンターに持って行く。クラスと名前を言うと、まるでスーパーやコンビニのように、バーコードをピッとしてくれる。ね。簡単でしょう。

借りたい本が図書館にあるかどうか、コンピュータで検索もできます。

読みたい本が図書館にないときは、リクエストカードを出せば買ってもらえます。(何でもと云う訳にはいきませんが)

小遣い不足の高校生にはなんとありがたい存在……それが図書館です。

昨年度貸出数の多かった図書（漢検テキスト除く・シリーズものは各巻の合計）

順位	書名	著者名	順位	書名	著者名
1	弱虫ペダル	渡辺航	6	赤髪の白雪姫	あきづき 空太
2	ちはやふる	末次由紀	7	ソードアート・オンライン	川原 礫
3	ばらかもん	ヨシノ サツキ	8	The Book - jojo' s bizarre adventure 4th another day	乙一／荒木飛呂彦
4	聲の形	大今義時	9	チルドレン	伊坂 幸太郎
5	銀の匙 Silver Spoon	荒川 弘	10	珈琲店タレーランの事件簿	岡崎 琢磨

図書委員会活動（図書委員は各クラスあたり2人）

西高祭参加、大学図書館の見学、ビブリオバトル、読書マラソン、図書紹介、カウンター当番など積極的に活動しています。

そしてなんといっても最大のメリットは、図書館空間が味わえること。

～ YA に 参 加 し ま せ ん か ? ～

YAとはヤングアダルト (young adult) の略称で、13歳から19歳くらいまでの「子どもでも大人でもない世代」をさす言葉です。

伊丹市立図書館“ことば蔵”の2階にあるYAコーナーは、伊丹市内4校の図書委員及び有志が企画・運営をしています。

オススメ本の紹介をしたり、今月の詩を書いたり、コーナーに置く本を選んだりしています。

自分が選んだ本が市立図書館に並ぶってすごくないですか？

YAコーナーをつくる公共図書館が増えてきましたが、高校生が運営しているYAコーナーは、伊丹だけ。

YAコーナーの企画・運営に参加したい人、募集中です。

県立伊丹高校・市立伊丹高校・県立伊丹北高校の有志の人たちと一緒に、月一回、木曜日の放課後活動しませんか。



本が好き！ 図書館が好き！ 他校の人と友だちになりたい！ など動機は何でもOK。興味のある人は、図書館のM.S.まで。(図書委員以外の人もOKですよ)